

兵庫県博物館協会 2022年度 上半期 展覧会スケジュール(2022年4月1日時点)

東播磨地区

市区町名	施設名	展覧会名	内容	開幕日※	閉幕日※	4月	5月	6月	7月	8月	9月
明石市	明石市立天文科学館	つむらさんのおすすめ！四季のほしぞら名所案内	四季の星空の見どころを星空の達人津村光則さん撮影の天体写真で紹介いたします。	4月9日	5月22日						
		写真展「時計のある風景」	時計のデザインには、その地域の伝統や文化、歴史が反映され、街によって様々です。時・時計の歴史が専門である国立科学博物館・佐々木勝浩名誉研究員が撮影した時計のある風景写真を展示します。	5月28日	7月10日						
明石市	明石市立文化博物館	春季特別展 岩合光昭写真展 パンタナール	南米中央部に位置する世界最大級の熱帯湿地、パンタナールにて、動物写真家・岩合光昭が多種多様な生き物たちに肉薄。約100点の作品により、清流がつむぐ生命の輝きをご覧ください。	4月2日	5月22日						
		企画展「明石の木造船」	西日本に広く普及した「明石型生船」の関連資料をはじめ、遺跡から出土した古墳時代の丸木舟から昭和40年代まで作られていた漁船まで、その部材や模型、写真等を通して、明石における木造船の歴史を辿ります。	6月2日	6月26日						
		夏季特別展 あんびるやすこ作品展	「なんでも魔女商会」シリーズ(岩崎書店)をはじめ、小学生の女の子から絶大な人気を集めるあんびるやすこの作品の魅力や、鮮やかな色彩の原画約100点と、制作スケッチや作家愛用の道具などの展示で紹介いたします。	7月16日	8月28日						
		企画展「明石藩の世界X 漁場の利用 水・耕地の利用」	明石藩領やその周辺地域の古文書から、明石沖の好漁場をめぐる漁場争論、ため池の築造や水争いといった耕地や水の利用をめぐる人々の営みなど、環境変化への対応や資源の利用を模索する人々の姿を紹介いたします。	9月10日	10月16日						
加古川市	鶴林寺宝物館	「薨去1400年 聖徳太子への憧憬(あこがれ)」	聖徳太子絵伝は重文の8幅と市指定の3幅の2種類を一挙同時公開、また会期中3月19日から会期末まで 重文の髹漆厨子を開扉し、厨子の中の県指定文化財植髪太子像を公開します。	2月1日	6月30日						
播磨町	播磨町郷土資料館	大中遺跡のはじまり—水河期を生きた旧石器人—	昭和39年から11年間にわたり、播磨町大中遺跡から加古川市山之上遺跡で採集された石器は播磨地方旧石器時代研究の嚆矢となる資料です。今回寄贈された195点の石器が町指定文化財に指定されたことを記念する展覧会です。	4月16日	7月3日						

市区町名	施設名	展覧会名	内容	開幕日※	閉幕日※	4月			5月			6月			7月			8月			9月		
播磨町	兵庫県立考古博物館	春季特別展「弥生集落転生—大遺跡とその時代—」	竪穴住居が多く見つかり、国の史跡に指定されている大遺跡の発見60周年を記念して、竪穴住居や中国鏡、鉄器などの最新成果から、大遺跡と弥生集落の姿を紹介します。	4月23日	7月3日																		
		夏季企画展「ひょうご発掘調査速報2022—五国の逸品—」	兵庫県教育委員会が令和3年度に実施した発掘調査と出土品調査の成果を一堂に公開する速報展です。併せて、県内各地から出土した県指定文化財も展示し、地域色豊かな兵庫五国の姿を紹介します。	7月23日	8月28日																		

※日程が未確定のものは、開催月のみ記載。